

経過	麻酔科受診日	手術日(術前)	手術日(術後)
目標	安全・安楽に手術が受けられ、退院できるように援助します		
日付	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
持ち物	診察券 / 麻酔科問診表	入院に関する誓約書 / 入院時間診表 / 保健所乳幼児医療費受給者票 / (手術承諾書) / 看護問診表 / 医学生臨床実習に関する同意書 / 診察券 / (紙おむつ) / 昼食(本人と付き添いの方用。おにぎり・パン・ジュースなど)	
検査	胸部レントゲン / 心電図 / 血液検査		
治療・処置	身長・体重測定	1件目の手術の方は外来で準備をして手術室に向かいます、手術中は病室でお待ちいただきます。 2件目以降の手術の方は病室で準備をします。呼ばれたら手術室に向かいます	手術が終わったら、看護師と一緒に迎えに行きます。 帰宅後は、何度か血圧・体温などを測ります。経過によっては酸素を使用することもあります。
案内	AM8:30迄に受け付けはせず、小児外科外来の窓口にお越し下さい。	AM8:20までに小児外科受付にお越しください。手術承諾書・医学生臨床実習誓約書・看護問診票を提出して下さい。医師の診察があります。その後入院受付で入院に関する誓約書を提出して入院手続きをします。	麻酔が完全に覚めてからの体調や飲食の様子を担当医師もしくは看護師が確認してからの退院となります。
内服・点滴	手術当日の内服の方法や時間については麻酔科医の指示に従ってください	点滴は手術室で麻酔がかかっているから行きます。	点滴は手術が終わったら抜いて帰室します。麻酔の影響で、しばらくは泣いたり暴れたりすることがあります。
食事	絶食時間: 前日22:00 固形物は食べられません。母乳ミルクは当日4時まで、水・お茶・スポーツドリンクは、当日絶食時間まで飲めます。	絶飲食時間: 当日 6:00 絶飲食後は患者さんが何も口にしないように気をつけて下さい。	食べ物は、許可が出てから最初に水分をとって嘔吐がないのを確認して、少量ずつ摂取しましょう。
安静度			手術室からお部屋に戻ったら抱っこをしてもかまいません。ベッドから落ちないように気をつけて下さい。麻酔から覚めたら特に制限することはありません。
指導・説明	看護師から、入院・麻酔科受診について説明があります。麻酔科医師から麻酔について説明があります。母乳を飲んで居る方は最終水分摂取時間が変わることがありますので申し出て下さい。		帰宅後、シャワーは入ってもかまいません。翌日以降はお風呂も入ってもかまいません。プールは手術1週間後位から始めて下さい。
注意事項	★予防接種について ・不活化ワクチン～手術の1週間前に済ませて下さい。 ・生ワクチン～手術の3週間前までに済ませて下さい。 ★発熱・咳・鼻汁・下痢などの症状がある時は手術が中止になることがあるので、無理をせずご連絡下さい。手術までは完治してから2～4週間程度の期間をあけます。	起床時、健康状態を観察し異常がある場合は病院に連絡して下さい。来院の必要はありません	★手術後は創部(きず)の観察をご家庭で行います。手術後1ヶ月間(月 日まで)に、創が開く、創から膿(うみ)や浸出液が出る、創や周りが赤い・腫れた・熱を持つ・痛い、発熱が続く(38℃以上)などの症状が出た場合は小児外科外来まで連絡して下さい。 ★手術後の受診のめやす ・鼠径ヘルニアは約1週間後 ・臍ヘルニアは約1週間後・1ヶ月後・6ヶ月後 ・停留精巣は、1週間後・1ヶ月後・6ヶ月後・1年後～
メモ	常備薬があればお薬手帳と一緒に持参下さい。 ご質問やご相談は、平日14:30～16:30 に小児外科外来 TEL 011-711-0101(代) までご連絡下さい		

* 患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。